

労働者の転倒や腰痛など行動災害を防止しましょう

個別訪問支援のご案内

利用は
無料

健康で安心して働ける職場環境づくりに取り組む事業場等に、**専門家の理学療法士**を派遣し、働き盛りの中高年労働者の身体機能の維持・改善方法や足腰の筋力、バランス力の低下を防ぐ「転倒」「腰痛」予防等をお手伝いします。



転倒予防セミナー



運動機能測定

転倒は環境だけでなく身体的な要因の場合も。



60代以上の女性の「転倒災害」は20代女性の約15倍。

身体機能の衰え等で、年齢を重ねるごとに「腰痛災害」が増えています。



参考：第14次労働災害防止計画の概要

専門家の理学療法士が、事業場に訪問し実践・提案します。

セミナー、実技指導等の内容

- ・転倒予防・バランス運動
- ・腰痛予防のための運動、姿勢、ストレッチ指導
- ・職場でできるストレッチ体操
- ・運動機能測定・セルフチェック
- ・作業姿勢の改善や適切な作業管理、作業環境改善

作業姿勢や作業環境を拝見



労働安全衛生法第69条により、健康保持増進計画を作成し、労働者に対する健康教育及び健康相談等、労働者の健康の保持増進を図るために必要な措置を講ずることが求められています。



独立行政法人 労働者健康安全機構

新潟産業保健総合支援センター

〒951-8055 新潟市中央区礎町通二ノ町2077番地 朝日生命新潟万代橋ビル6階
TEL 025-227-4411 FAX 025-227-4412

まずは
ご相談ください！

QRコード

